

ごとう通信

第137号

平成24年5月1日

四月はあまり暖かい日はありませんでしたが、とにかく新緑の季節になりました。ここから梅雨までの間は気持ちよく過ごせそうですね。体調を整えて夏を迎えましょう！

さて、以前から考えてはいたので、先月は新居選びでマンションギャラリーなどにも足を運びました。急ぐ話ではなく「そろそろ賃貸生活から卒業したいなあ」という程度の話でした。しかし、これまであまりにも経験がなく、どんな物件が良い物件なのかもよく分かりません。こちらの希望としては「日当たり、風通しの良い低層のもの」くらい。まあ、新築マンションなら結構良いものもある

るだろうと思っていました。

場所や大きさなどの条件はクリアしていたある新築物件の説明会。「玄関には高級感あふれるオブジェを置きます」「セキュリティはオートロック2つに玄関に録画機能つきインターフォン」「ダウンライトで高級感ある照明」「防音対策はばっちりです」などなど。要は密閉された高級感ある場所ということでした。

そして何より、最近のマンションは電気を使うこと大前提で作られているようです。こんな時代にも思いますが「電化＝便利」の原則のようです。エアコンを利用しないわが家の暮らしとは正反対。隙間風が入るくらいがちょうど良いかも・・・ということと中古物件めぐり。しかも、結構年代物を！

病名と症状

医療者でも混同することがあるのですが、皆さんが思っているさまざまな病名が症状の名前だったりすることがあります。例えば歯槽膿漏(歯周病)は病名です。でも、知覚過敏(歯がしみる)や顎関節症(顎が開きづらかったり顎の関節が痛くなる)は症状の名前です。別に皆さんが混同しているてもまったく問題はありません！「歯がしみる」と訴えられる方から「知覚過敏でしょうか？」と聞かれることがあるのですが、こちらの答えはとてもシンプルです。「はい、そうです」だって自分で歯がしみると思ったら知覚過敏なんですから。診